

2025_1118 「最後の浅間山」日々の理科 4118 号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

小惑星探査機「はやぶさ（初号機）」が、「イトカワ」から地球に帰還した時、イトカワのかけらが入ったカプセルはオーストラリアの砂漠に無事着陸しましたが、探査機本体は地球大気圏でバラバラになって燃え尽きました。JAXA の方々はその前に、「はやぶさ君に最後に地球を見せてあげよう」と、探査機のカメラを地球に向か、撮影を試みました。撮れた写真には、まるで「はやぶさの涙」のように、縦のノイズが入っていましたね。

長年北軽井沢の山荘に置いてあった、「日産モコ（軽自動車）」をこの 11 月で廃車にすることにしました。ちょうど車検の時期で、車両のあちこちに不具合があったからです。更に埼玉の施設に入っている父（92 歳）が、いよいよ車いすから降りられなくなり、通院や外出が困難になってきましたこともあります。そこで「福祉車」の一種「車椅子用スロープ」と「電動ウィンチ」がついた軽自動車を探していましたが、ちょうどいい車両が見つかったのです。そのディーラー（販売店）に相談したところ、モコを下取りしてくれることになり、お店に持つて行くことになったというわけです。鉄道車両で言えば、いわゆる「廃車回送」ですね。

山荘から出発すると、モコはなぜか今までにないほどの絶好調で「まだまだ走れますぞ！」という快調な走りっぷりでした。途中「二度上峠」を通過したので、一番景色の良い展望台に停めて、「最後の浅間山」を見せてあげました。きっとはやぶさの地球を見せた JAXA の方々と同じ気持ちだったのだと思います。

「モコ」のナンバー「88-00」は、昭和 42 年頃に父が初めて購入した「ブルーバード 1300」のナンバーでした。ずっとそれを踏襲して、新しい福祉車のナンバーも「88-00」の予定です！

（2025 年 11 月中旬／群馬県県道 58 号線・二度上峠）

